



日汉双语读物



阅

気軽に読んで日本を知ろう  
读 日本

风物·情感

陈风 李丽桃 / 主编

董继平 / 副主编



天津大学出版社  
TIANJIN UNIVERSITY PRESS



日

读 日 本

风物·情感

陈风 李丽桃 / 主编  
董继平 / 副主编



天津大学出版社  
TIJIN UNIVERSITY PRESS

## 内 容 提 要

《闲读日本》是一套供所有喜爱日语的人了解日本的休闲读物。本册收录了40篇精美短文。读者通过轻松阅读这些题材丰富、风格各异的美文能够感受到日语的魅力，并透过传统文化、风俗习惯、审美意识、行为方式等诸多方面，了解多姿多彩的日本和活灵活现的日本人。

## 图书在版编目（CIP）数据

闲读日本：全3册：日文/陈风，李丽桃主编. 一天津：  
天津大学出版社，2011.12

ISBN 978-7-5618-4234-8

I. ①闲… II. ①陈… ②李… III. ①日语—语言读物  
②日本—概况 IV. ①H369.4: K

中国版本图书馆 CIP 数据核字（2011）第 264701 号

出版发行 天津大学出版社

出版人 杨欢

地 址 天津市卫津路 92 号天津大学内（邮编：300072）

电 话 发行部：022-27403647 邮购部：022-27402742

网 址 publish.tju.edu.cn

印 刷 昌黎太阳红彩色印刷有限责任公司

经 销 全国各地新华书店

开 本 169mm×239mm

印 张 38

字 数 906 千

版 次 2012 年 1 月第 1 版

印 次 2012 年 1 月第 1 次

定 价 75.00 元（全三册）

---

凡购本书，如有缺页、倒页、脱页等质量问题，请向我社发行部联系调换

**版权所有 侵权必究**

# 前 言

这是一套供所有喜爱日语的人通过轻松阅读来了解日本的休闲读物。全套书共由一百多篇精心挑选出来的精美短文构成，以丰富的题材和不同的体裁及风格的文章，让您全面感受日语的魅力，并通过传统文化、流行时尚、风物情感、社会生活、审美意识、行为方式等方方面面，展现一个多姿多彩的日本和活灵活现的日本人。

由于地理上的渊源，人们常用“一衣带水”来形容中日两国之间的关系。但事实上，由于自然环境、社会形态等各方面的不同，日本民众从生活方式到意识形态，都与中国有着较大的差异。这套书的每一篇短文正是通过一个个侧面来展现日本民族的这种独特性。

作为日汉双语读物，本套书具备了以下几大特点。

首先，题材丰富，篇幅精练。如果把日本比做一座高大的写字楼或公寓，那么每篇短文就像一扇扇的小窗，读者可从不同的角度和侧面全方位地透视日本社会和日本人，从中获得一个立体、生动的日本印象。

其次，内容生动，趣味性强。本套书不同于一般教材，我们的首要目的在于让读者享受阅读日语的乐趣，因此在选材时尽量避免生硬枯燥的介绍式文章，而更加注重文章的可读性。

第三，体裁、语言风格及作者的多样化。语言因时代、使用者年龄及职业等而不同，本套书除注意采用规范和有品位的日语外，也适当选用了一些在语言上独具特色、富有现代生活气息和个人风格的文章。从作者来看，既有著名学者和文化界人士，也有当下走红的时装设计师，乃至一般的民众，可谓“雅俗共赏”。

此外，为了适合更多读者的需要，本套书选择的日语短文难度适中。在译文上，也颇费匠心，在准确把握原意和帮助读者理解原文语法结构的同时，尽可能体现日汉两种语言在不同文化和社会背景下所具有的风格迥异的独特“韵味”。

不少喜爱外语并取得成就者的经验也告诉我们，阅读是不断增强自身语

言兴趣和培养语感以及扩展知识和视野的重要手段，而其中既轻松又有效的方法便是本套书名中的“闲读”。我们所期待的“闲读”就是，通过在“悠闲适得”的片刻时光中阅读轻松有趣的话题，来获得一份耐人寻味的深刻感悟。如今我们生活在一个变幻纷繁、运转急速的时代，相信这套读物定能为喜爱日语的你在繁杂忙碌之余送上一份充实、惬意的时光，并使你获得精神上的轻松愉悦和情感上的享受与共鸣。

在这套日汉双语读物的编译过程中，承蒙闫翔先生、李泓冰先生和郭洁威女士的大力协助，他们为编译工作提供了许多建设性的意见，在此一并深表谢意。同时，感谢天津大学出版社使这套书得以问世。

编译者

2011年8月

# 目 录

日本のヘアサロンは世界一？	/1
日本美发店世界第一？	/4
娘誕生のお礼参りの旅	/6
女儿出生的还愿之旅	/9
自分だけでなく	/11
不只你自己	/15
ニッポンの年末的な風景	/18
日本年末特有的景象	/21
おしゃれをするなら、着物はいかが	/23
让和服把你打扮得更时尚	/25
母のこと	/27
与妈妈的那些事	/30
冬の京都	/32
冬天的京都	/36
日本の若者文化	/39
日本的年轻人文化	/42
Sさんへ	/44
致“S老人”	/47
「弁当男子」	/49
“盒饭男子”	/52
最北の動物園に人が押し寄せる	/54
日本最北端的动物园吸引大量游客	/58
「嫌消費」世代	/61
“厌消费”的一代	/65
夏休み一人ツアー	/67
暑假一人行	/70
名前の画数が気になる	/72
他们如此在意姓名的笔画数	/75

SMAP 症候群	/77
SMAP 症候群	/81
海のものと山のもの	/83
海里的味道、山里的味道	/87
天国からの年賀状	/89
来自天堂的贺年片	/91
早稲田——開かれた学生街	/93
早稻田——开放的学生街区	/96
電子書籍は社会を変えるのか	/98
电子书籍会改变社会吗	/100
日本人のアタマを変えたヘアカラーリング	/102
彩色染发，改变了日本人的头发	/104
美ら海——沖縄の海へ	/105
奔向冲绳的“美ら海”	/108
サンキュー	/110
Thank You	/113
美人のもと——旅の目	/115
美女之素养——旅行中的目光	/117
美人のもと——待ち合わせ	/118
美女之素养——赴约	/120
美人のもと——座る時間	/121
美女之素养——就座时间	/123
築地市場——世界一の巨大魚市場	/125
筑地市场——世界上最大的鱼类交易市场	/128
日本人は友情を重視しすぎ!?	/130
日本人过于重视友情?	/132
温泉を巡って日本文化を知る	/134
巡游各地温泉、了解日本文化	/136
温泉旅館で過ごす一日	/138
在温泉旅馆度过的一天	/142
細いネクタイが流行するワケ	/145
现在流行细领带	/147
神田神保町	/149
神田神保町	/151

嘘 谎言	/153 /157
この陽気な青春——大学生のお祭り 这欢快的青春—— 大学生的校园节	/160 /162
変貌を続ける秋葉原 日新月异的秋叶原	/163 /167
夢の国へようこそ 欢迎来到梦幻世界	/170 /172
永遠の夢幻世界——水族館 水族馆——永远的梦幻世界	/174 /176
駅弁 车站盒饭	/178 /180
線路は続くよ、どこまでも 永无尽头的旅途	/181 /184
夫の最後の贈り物 丈夫最后的礼物	/186 /188
自分たちの力を信じよう 相信自己的力量	/190 /192



## 日本のヘアサロンは世界一?

「髪を切らせてもらえませんか?」

おもてさんどう 表参道あたりを歩いていると、時折こう呼び止められることがある。

暖かくなってきたからか、先日久しぶりに声をかけられた。美容師を目指しているという。実は何かのキャッチセールスかもしれないし、本当に美容師の卵だとしても、若くもないオーディナリーな人間にまで声をかけるなんて、「実験台」がいなくて苦労しているのね、と少し気の毒になる。

残念ながらカットモデルになったことはないが、思えばこの表参道・原宿周辺、本当にヘアサロンが多い。エステティックやネイルも合わせれば、美容サロンの数は飲食店数に届くのではないかと思われるほどだ。その中から、人気の五つのヘアサロンによる合同ヘアショーが先日、原宿で開かれた。

場所はベルエポック美容専門学校。同校OBの美容師も少なくないことから、「BEAUTRIUM(ビュートリアム)」、「BOY(ボウイ)」、「HEAVENS(ヘブンズ)」、「MINX(ミンクス)」、「ROSSO(ロッソ)」の5サロンから、<sup>わかつて</sup>若手のスタイリストらが集合し、学生向けに開いているもので、今年で3回目という。今回、たまたま行きつけのサロンのスタイリストが登場することから、お誘いを受けた。

その場でモデルの髪をカットしたり、セットで仕上げたり。その様子をただ見せるだけでなく、ランウェーさながらの舞台やBGM、照明などで、過程そのものを「ショー」にしてしまおうという演出だった。即興でチョキチョキとハサミを入れ、髪形をキメていく様子は、まるでマジックかパ

ントマイムを見ているよう。完成後はファッショショニエにもなっていて、なかなか工夫されている。

世話人の関上潤さんは「年に1度のお祭りみたいなもの」という。企画やヘアスタイルはもちろん、装置から照明まで、すべて手作りだ。「若手美容師に、自分で動いてまずはやってみることを伝えたい。サロンワークは下積みも長いし、実は地味な仕事が多い。華やかな場をたまには経験させたいですし」。日頃は競合しているサロンが一堂に会し、他社の手法やアイデアに触ることは、いい刺激にもなる。

学生たちの高揚したまなざしも印象的だった。目指す仕事の理想形がここにある…と言わんばかり。この先、一人前にハサミを握るまでに長い年月が待っていようと、シャンプーやパーマ液でしびれるほど手が荒れようとも、ここでこうしてハレの場を目にしたことは、将来の原動力になることだろう。

関上さんはいう。「ここ原宿・表参道・青山はファッションやヘアメークの街。ここで働くものとして、元気を発信していきたいとの思いもある」

日本のヘアスタイルの技術は、こんな所からボトムアップされているのだなあ。実際、日本のヘアサロンの水準は世界的にも非常に高いとはよく聞く。海外の友人の話や、自らの少ない経験でも、技術はもちろん接客や施設の充実も含め、この日本に慣れてしまうと、他国ではなかなかヘアサロンには行けない。

思い出されるのは以前、ロンドンに住んでいた時の苦い経験。世界的に名の通ったサロンに出かけたが、カットは散切り、強過ぎるパーマ液で髪はチリチリ、地肌も荒れた。日本では水平になるまで倒してくれるシャンプー一台も、背筋を伸ばしてほぼ直立のまま首だけ90度後ろに倒され、あやうく撃りそうに。極めつきは、ドライヤーでのブロー時は、自ら腰を折つて頭を下向きにし、自分で頭をかきむしるように言われたこと。

西欧人の毛はもともと猫っ毛で、ボリュームを出すためにはこうしてブローするのが普通、散切りも軟らかいブロンドならサマになるのだ、と後から分かるのだが、毛質が違うのだから違う対応をしてもらわないとねえ。

これで料金は表参道辺りのサロンのザッと 2 倍以上。もちろん肩や首のマッサージもなし。しかも飛び散った髪の毛で服は毛だらけになった。ケープがタオル程度なのである。その後、ロンドンだけかと思い、懲りずにパリや NY でも有名サロンで試してみたが(パーマは怖くてやっていない)、似たりよったりだった。

表参道で修業中の若き美容師の卵たち。この持ち前の器用さと、サービス精神は、そのうち世界への立派な輸出産業となります。がんばれ！

出典：<http://www.asahi.com>

## 注釋

**美容師の卵**：未来的美发师，美发学徒。

**ベルエポック**：来自法语“Belle Époque”。意为“美好时代”。

**OB**：（名）短语“old boy”的缩写。意为毕业生，校友。

**ランウェー**：（名）同“ランウェイ”。意为时装秀等的 T 型台。

**さながら**：（副）宛如……地，像……一样地。

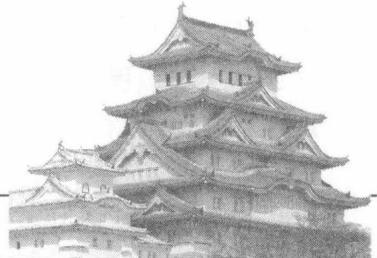
**元気を発信する**：（连语）文中意为传播活力，创造活力。

**名の通る**：（惯用）知名的，闻名的。

**サマになる**：（惯用）有形，像样。

**持ち前**：（名）与生俱来（的才华等）。

## 日本的美发店世界第一？



“能让我给您剪一下头发吗？”

走在表参道一带的街头，有时会被这样叫住。或许是因为天气转暖了吧，前些天，我又被这种久违了的声音叫住了。叫住我的这位说自己正在为成为美发师而当学徒。我想：这说不定是在搞什么兜售，就算他真是未来的美发师，向一个并不年轻的普通人搭讪，一定是在因缺少练手的“实验台”而发愁吧。也够不容易的。我不由得产生了几分怜悯。

很遗憾，我没有当过发型模特。可是想想，表参道和原宿一带的美发店确实不少。如果算上美体店和美甲店，美容美发店的数量也许和餐饮店的数量不相上下。这之中的 5 家人气美发店，前些天在原宿联合举办了一场美发秀。

地点是在“美好时代美容美发专业学校”。由于“BEAUTRIUM”、“BOY”、“HEAVENS”、“MINX”以及“ROSSO”这 5 家美发店中有不少美发师是该校毕业生，因此请这 5 家店的年轻发型师齐聚一堂，为学生们举行美发秀。据说，今年是第三次举办。正巧我常去的那家美发店的发型师也参加，于是我也受到了邀请。

美发秀上，发型师们给模特剪发、做发型。这场活动不仅仅是演示剪发、做发，而是使用 T 型台般的舞台、背景音乐、灯光照明等，将整个过程编排成了一场“秀”。咔嚓咔嚓地即兴“挥剪”塑造发型的情景，简直像是在表演魔术或哑剧。美发秀之后，还安排了时装秀，真是下了一番工夫。

活动组织者关上润说：“这就像是一年一度的传统节日。”策划和发型自不必说，就连各种装置，甚至照明全都是他们自己亲手制作的。“我们想告诉年轻的美发师：要自己动手、敢于尝试。美发这行需要长期积累，实际

上有很多工作是不起眼的。但同时，又想偶尔让他们经历一下大场面。”平日互为竞争对手的美发店齐聚一堂，了解对方的技法和创意，能够起到相互促进的作用。

学生们那认真兴奋的眼神也给我留下了深刻的印象。那眼神似乎在说，这就是我所追求的理想的工作境界。对于他们来说，要成为合格的美发师，也许还有漫长的岁月在等待他们，也许洗发水和烫发水会把手腐蚀得麻木且粗糙，但不管怎样，今天在这里所见到的大世面，将会成为他们未来的动力。

关上润说：“原宿、表参道、青山一带是时尚和美发之街。作为工作在这里的人，我们也希望能为人们创造活力。”

日本的美发技术，原来就是从这样的地方积累和提升起来的啊！实际上，我也常常听说，日本美发店的水平在世界上都是非常高的。从在国外的朋友的谈话以及自己为数不多的经历中，我也感到，无论是在技术还是待客服务和设备设施方面，一旦习惯了日本的美发店，就不敢走进国外的美发店了。

这让我想起了以前在伦敦居住时的不愉快经历。我去了一家世界知名的美发店，剪发是不剃不梳的散剪，过强的烫发药水把头发烫得团在一起，还烧到了头皮。在日本，洗发台上的椅子是可以放倒成水平状态的，而在那里洗头时几乎是挺直腰板，只有脖子向后倾斜 90 度，搞得我险些抽筋。更有甚者，用吹风机调整发型的时候，居然让我自己弯腰、低头、用手挠头发。

后来我才知道，西欧人的发质原本就是“猫发”（又软又细的发质），为了打造出有蓬松感的发型，通常采用这样的方式吹头发。不剃不梳的散剪也是适用于柔软金发的。但是，我的发质不一样，那就应该采用不同的方法嘛。

就这样，烫发费还要比表参道一带的美发店贵出 1 倍多，而且，没有肩膀和颈部的按摩。剪下的碎头发沾满了衣服，当时披在肩上的布也就和一条毛巾差不多大小。后来，我想也许只有伦敦这样吧，于是就毫不气馁地到巴黎和纽约知名美发店也尝试了一番（烫发太恐怖了没敢做），结果大同小异。

还在表参道当学徒的年轻的未来美发师们，不久的将来，你们天生的巧手和服务精神将打造出向全世界出口的优秀产业。加油！

## 娘誕生のお礼参りの旅



「娘が無事に生まれました。ありがとうございました」私は静かに手を合わせる。隣には主人と娘も一緒だ。

三重の「石神さん」、「伊勢神宮」、「二見興玉神社」そして結婚式を挙げた愛知の「熱田神宮」。私たちは「お礼参り」の旅に出た。

学生時代バックパッカーだった私はリュック一つで 25 ケ国<sup>たび</sup>を旅した。  
自由な旅<sup>たいちよう</sup>が大好きで世界中に友達を作った二十代。体<sup>たい</sup>調<sup>くず</sup>を崩し、インドで激瘦せ<sup>けきや</sup>したり、カンボジアで倒れたり、タイで入院したり、見知らぬ人に看病<sup>かんびょう</sup>してもらったり、全てが良い思い出だ。

旅行会社に就職してからは毎月の海外出張でプラス 5 ケ国に新たに足を踏み込んだ。添乗<sup>てんじょう</sup>中に起こるお客様<sup>ちゅうやう</sup>の様々なトラブル。パスポートが盗まれたり、心臓発作<sup>じゆみょう</sup>で倒れて入院したり、飛行機<sup>ちぢ</sup>で失神<sup>しつしん</sup>したり、こちらの壽命<sup>じゅみょう</sup>が縮む<sup>ちぢ</sup>ような思いもたくさんした。

そんな私が 30 代で行き着いたのは家族と一緒にに行く国内旅行だ。旅行大好きで食べることが大好きな主人と毎月のように美味しいものを食べに日本中を飛び回る。そんな生活に昨年娘が加わってくれた。私たちを親に選んでくれた娘はきっと「この家の子に生まれたらたくさん旅行に連れて行ってもらえる」とでも思ったのかもしれない。

娘の旅行デビューは生後半年のころ。もうすぐ 1 歳になる娘はこの半年間ですでに 6 回も私たちと旅行に出ている。

一昨年「赤ちゃんが生まれますように」と、願いごとを書いた紙を奉納<sup>ほうのう</sup>した「石神さん」。神明神社には「石神さん」と呼ばれる海の女神・玉依

まつ  
姫を奉つてある。女性の願いなら一つだけ叶えてくれるといわれ、若い女性やカップルに人気だ。その言い伝え通り、私は昨年娘を授かり無事に出産したのだ。今回の旅の目的は「石神さん」にお礼参りと娘の元気な姿を見せることにあった。

げしや  
新幹線の名古屋駅で近鉄特急に乗り換え鳥羽駅で下車。レンタカーで鳥羽展望台を経由して細い海沿いの曲がりくねる道を進むとそこが出てくる。かい  
横浜からはるばる行った甲斐があった。とても清々しい気持ちになれた。

さち  
さち  
その日の晩は二見の旅館に宿泊。新鮮な海の幸をお腹いっぱいいただいた。娘にも気を配っていただき、質切風呂に家族水入らずで入った。夜は2枚の布団がつながった状態で敷いてくれて、三人川の字になって寝た。絵に描いたような幸せとはこのことかもしれない。

えんむす  
ちか  
翌日は縁結びの「二見興玉神社」で夫婦岩を眺めながら家族の愛を誓う朝の散歩。朝食後は伊勢神宮の外宮と内宮の参拝をした。伊勢神宮にも思い入れがある。一昨年には式年遷宮の行事であるお木曳きに参加。五十鈴川に漫かり川曳きをした。さらに昨年は初詣で正式参拝も。そんなこともあり、「お伊勢さん」にも出産報告をしたい気持ちでいっぱいだったのだ。

あいま  
も  
伊勢神宮参拝の合間には伊勢路の美味しいものが盛りだくさんな「おかげ横丁」や伊勢のお土産が集結した「おはらい町」で食い倒れ。実に素晴らしいこの日の晩は鳥羽の旅館に宿泊した。また娘に気を使っていただき、娘も楽しそうに過ごしていた。またまた新鮮な海の幸をたらふく食べ、広いお風呂に入り、家族水入らずのよい時間が過ごせた。

翌朝は朝食を食べた後に再び名古屋。私たちが結婚式を挙げた熱田神宮に近況報告を兼ねたお礼参りである。実は妊娠中に安産祈願で訪れたことがあるのだ。

きよしき  
ちょうど拳式をしていて、自分たちの時の拳式と重ねて懐かしく見ることができた。そして、今隣にいてくれる主人と娘をより一層いとおしく感じた。「パパとママもあんな花嫁さんと花婿さんだったのよ」と娘に話しかけたが、娘は巫女さんの舞に夢中…

その後はひつまぶしをお腹いっぱい食べて、お土産をたくさん買い、家  
路に向かう東海道新幹線に乗り込んだ。私たち家族の食い倒れの旅のよう  
な「お礼参りの旅」兼「一歳のお誕生日記念の旅」はこうして終了した。

世界30ヶ国を旅したからこそ日本がよく見えるのかもしれない。ずっと  
一人旅をしてきたから家族旅行が好きなのかもしれない。20代頃の私が見  
たら笑うかもしれないが、今は家族と一緒に行く家族旅行が私の好きな旅の  
スタイルだ。

出典：『100人100旅』

### 注释

**近鉄：**“近畿日本鉄道株式会社”的简称。日本一家大型私营铁路公司，运营着  
大阪府、奈良县、京都府、三重县、爱知县等2府3县的铁路交通网。

**水入らず：**(名)没有外人，自家人。

**お木曳き：**伊势神宫定期举办的“迁宫仪式”，即拖木节。木材是建造神殿的主要材料，以在水中拖木的形式再现当时的水路运输的情景。

**お伊勢さん：**对伊势神宫的亲昵称呼。

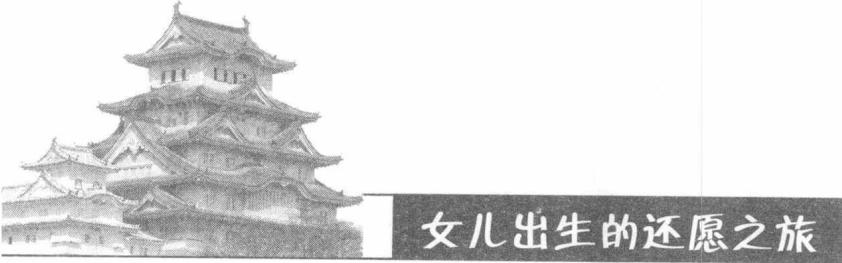
**盛りだくさん：**(名)量多且品种丰富。

**おかげ横丁：**(地名)伊势神宫前的小路、街道。再现了江户末期到明治初期神  
社前的大街景象。因前来参拜的人很多已成为著名的观光地。

**おはらい町：**驱邪街。

**食い倒れ：**(名)讲究吃喝，在吃喝上不吝啬、奢侈。

**たらふく：**(副)(吃)饱地，(喝)足地。



## 女儿出生的还愿之旅

“女儿平安降生了。谢谢！”我静静地双手合十，丈夫和女儿也在一旁。

从三重县的“石神”、伊势神宫、二见兴玉神社，到我们举行婚礼的爱知县的热田神宫，我们一家踏上了“还愿”之旅。

学生时代的我曾是背包客，背着一个背包游览了 25 个国家。二十几岁时的我，非常喜欢自由自在地旅行，在全世界广交朋友。尽管曾有过旅途中搞坏身体，在印度暴瘦、在柬埔寨病倒、在泰国住院，由素不相识的人来护理等经历，但这些全都是美好的回忆。

进旅行社工作后，由于每个月都去国外出差，所以我又在 5 个新的国家留下了足迹。在陪同旅行的过程中，客人们会遇到各种各样的麻烦。如：护照被窃、心脏病发作住院、在飞机上昏迷等，像这类吓得人都要少活几年的事儿我也经历了不少。

到了 30 岁以后，我的旅行方式有了一个归宿——和家人一起在国内旅行。我和爱旅游、爱美食的丈夫差不多每个月都在日本各地飞来飞去，四处品尝美味佳肴。去年，我们的这种生活中又多了一个女儿。女儿之所以选择我们做她的父母，说不定是觉得“要是生在这家，就会带着我到处旅行”。

女儿的旅行处子秀是在半岁的时候，到快 1 岁的时候，已经和我们一起旅行了 6 次。

前年去参拜“石神”的时候，我把写着祈求“能生个宝贝”的纸条投到了奉献箱里。神明神社里供奉着被称作“石神”的大海女神——玉依姬。据说如果是女性的祈愿，那么定会有一个如愿以偿，因此在年轻女性和情侣中很有人气。果然名不虚传，去年我如愿怀上了女儿并顺利分娩。所以这次旅行的目的就是为了向“石神”还愿，并让她看看健康成长的女儿。